

広報

くしもと

2013

1

No.93

五穀豊穰と子どもたちの
健やかな成長を願って。

— 12月2日 ねんねこ祭 —



新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、平成25年の新春を恙無くお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は町政推進にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、私が串本町政をお預かりしてから間もなく1期4年の任期が経過しようとしています。この間、日本は困難とも言うべき未曾有の災害に見舞われ、誠に激しい社会情勢の変化がありました。町政の推進に関しては町民の皆さまの安全・安心の確保を第一義に考え、そのための施策に取り組みまいりました。残された任期も引き続き串本町長としての職責に全力を傾注してまいり所存であります。

昨年を顧みますと、町の新しい防災拠点施設となる消防防災センターが12月に竣工いたしました。同センターは県下の消防施設では初となる自家給油施設や、通報者の居場所を瞬時に特定できる通信指令台などを備えており、年間1500件を超える消防・救急要請に対し万全の体制を整えております。

また、災害に備えた高速道路整備は当地域の喫緊の課題であります。昨年3月に串本で1200名以上の方が参加して行われた高速道路の建設促進を求める決起大会は大きなインパクトをもって国に伝えられました。これまで行政で重ねてきた要望活動に民間の力が加わり、すくなく土地間の高速道路建設が計画段階評価になるという前進を見ることができました。

開院1周年を迎えたくしもと町立病院では、このほど「内視鏡部」と「救急診察室(ER)」を開設しました。消化器がんやポリプの早期発見・早期治療に力を入れるとともに、救急医療の充実にも努めております。

本年は橋杭岩の「道の駅」が完成するほか、町内の養殖クログロの出荷量が大幅に増加する見込みであることなど、町内の産業が大きく動き出す年であると考えております。地域経済の活性化に全力で取り組み、産業と働く人が元気なまらぶくりを推進してまいります。また、いずも台に本年完成予定のメガソーラーの建設に際しては、日照時間が全国4位という当町の地勢が改めてクローズアップされたところであり、こういった地の利を活かし、今後、自然エネルギーの分野にも注目をしていきたいと考えております。

社会情勢は依然として不透明な状況であります。町民の皆さまや各種団体、関係機関と共に、当町が未来に向かって大きく飛躍していくため、一層の努力を重ねてまいります。

どうか本年も町政に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆さまにとって輝かしい年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

串本町長 田嶋 勝 正



新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

平素は、町議会に對しまして、温かいご理解とご支援をいただき深く感謝申し上げます。新春を迎えて、串本町のさらなる発展のために、引き続き努力していきたいと決意を新たにしております。

近年の地方分権の進展により、住民の身近な市町村の役割は一層重要になっております。串本町政においては、少子高齢化への対応、産業の振興、商店街の活性化など克服すべき課題が山積みしております。このような様々な課題を抱える中、町議会とその議員が果たすべき役割および責務の重要性は、ますます増大してきております。

現在の日本を取り巻く情勢は、将来不安の連鎖を招くデフレ経済と過度な円高、かつてない規模の貿易赤字など、日本経済の足元に不安が広がっています。一方で領土や主権をめぐる様々な出来事も生じています。また、東日本大震災は我が国全体の防災対策に警鐘を鳴らしました。将来発生が懸念されています。また、南海トラフの巨大地震など、生命・財産を脅かす事態への備えを徹底して、緊張感を持って危機管理に取り組んでまいり所存であります。

串本町におきましては、昨年12月に「串本町消防防災センター」が完成いたしました。サンゴ台に移転したことにより、津波の心配もなく、また大規模災害発生時には、災害対策の拠点としての機能も備えております。この消防防災センターの完成により、町民の皆さまの救援、救出、救命の拠点として、安心安全で住みよいまらぶくりに大きく寄与していただけるものと確信しております。

今後、町議会は二元代表制のもとで、執行機関との立場や権能の違いを踏まえ、互いに切磋琢磨しながら、町民の皆さまのお声を十分にお聴きし、しっかりと議論を重ねるとともに、まらぶくりの主役は町民の皆さまであることを第一に、住んでよかつたと思えるまらぶくりの実現に向けて、全力で取り組みたいと考えております。

新春に臨み、町民の皆さまの一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が実りある飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

串本町議会議長 濱田 勝 裕



※広報への掲載を希望されない方は、届出の際に窓口にお申し出ください。
(11月受付分 敬称略)

竹内義一 89
谷岡喜代恵 97
浅利多喜恵 102
お祈りいたします

中井渚敦 田申市
熊谷麻衣子 西向

いつまでも
お幸せに

柏小矢演杉稲堤
木寺本倉中本田本
結悠め木沙結琉奏
愛太え鶏菜珠空翔
幸健直寛久研亮征
廣太哉之尚二太史
出二潮横潮新大サ
雲色岬浜市岬宮島ソゴ台

お誕生おめでとう
ごさいます



堀深津谷松濱雜濱丸平瓜田片坂藪西
海田下賀口山松田中山井本山
と正育み年哲澄マツタ輝健恒葛
し子雄子一肇彦子ヨエ子見博繁祐雄男
82 63 51 98 83 87 69 78 90 80 85 72 87 83 80 88
串和潮田田大田二潮潮潮串古中和和
本深岬原並島原色岬岬岬本座湊深深

広報くしもとにお子さんの写真を掲載してみませんか？
皆さんのかわいくて元気いっぱいなお子さんの写真をお待ちしています。

●対象年齢
町内在住の0～3歳児

●申込方法
役場企画課へ申請書と、写真データ（印刷した写真も可）をお持ちいただくか、
申請書データと、写真データをメールに添付して企画課アドレスへ送付ください。
※直接お持ちの場合は、月～金曜日（祝日・年末年始除く）
午前9時から午後5時まで受付。

※申請書は町のホームページからダウンロードいただくか、企画課、保健センターで配布しています。

●写真
・頭部が切れていないもの。
・顔が鮮明に大きく撮影されているもの。

●その他
・投稿有効期間は3ヶ月とします。
・写真等の個人情報は、広報掲載以外の目的には使用いたしません。

●申し込み・問い合わせ先
串本町役場企画課 ☎0735-62-0556
メールアドレス kikaku@town.kushimoto.wakayama.jp



救命胴衣等購入費補助制度のご案内

串本町では、救命胴衣や防災用ヘルメットを購入した方に対して
購入費の半額の補助金を交付する制度を設けています。
東日本大震災では、救命胴衣を着用していたことによって多くの命が救われました。
救命胴衣は本来の用途以外に、避難所での防寒着や座布団としても活用することが
できます。
有事の際を考え、この制度を活用し、救命胴衣を車に常備する方もおられます。
皆さんが持つ「自助」の意識を向上させるために、この制度を活用し、いつか発生
する天災に備えましょう。

- 対象者…串本町に住民登録をされている方
(※1人につき1回限り)
- 対象品目…①救命胴衣（ライフジャケット）
②防災用ヘルメット、防災頭巾
- 補助金額…①、②ともに購入金額の2分の1
(※上限各3,000円)

※注1 申請には領収書が必要となります（写し可）
※注2 通信販売で購入された場合は、送料・手数料の内訳が記載されたものを添付してください。



詳しくは
役場総務課 防災・防犯グループまで
☎0735-62-0555
お気軽にお問い合わせください。

Contents

- ◎もくじ P 2 …… 新春のごあいさつ
- P 5 …… よろこびかなしみ
／「すまいるっ!」のご案内
- P 6 …… まちのわだい
・串本消防防災センター竣工式
・ふれあいいきいきまつり
・ふるさとフェア古座 ほか
- P 10 …… 特集 年男・年女からの新春メッセージ
- P 12 …… 第4回定例会
- P 14 …… 保健センターだより
- P 15 …… 串本町立病院コーナー
- P 16 …… なんたん水
- P 17 …… お知らせ&行事

串本町の人口と世帯

○人 口 …… 18,377人 【男性… 8,564人・女性… 9,813人】
○世帯数 …… 9,084世帯

【平成24年11月30日現在】



11月18日、串本町文化センター、串本町立体育館を会場において「第8回ふれあいいきいきまつり」が開催されました。

各会場では、文化・教育・福祉・健康・防災をテーマにした様々な催しが行われました。

文化センターでは、歌や踊りの発表会や頭脳トレーニングを交えた講演会が開かれたほか、バザーやフードコーナーが設営されました。

町立体育館では、キックターゲットなどの各種ゲームコーナーが行われ多くの来場者が訪れ賑わいました。

健康で明るい文化と福祉を目指して

第8回ふれあいいきいきまつり



バルーンアート、キックターゲット、骨密度検査まで、ほかにも色々な取り組みが行われました。



地場産業に活力を！

ふるさとフェア古座

11月25日、串本町役場古座分庁舎において「ふるさとフェア古座」が開催されました。

会場では、魚のすり身が入った「古座ちゃん鍋」の無料での振る舞いや、風船のプレゼントが行われたほか、農産物や干物など地元特産品の販売が行われました。

また地元の音楽バンドによる演奏や、上野山保育所の子どもたちによるダンスが披露されたほか、福引抽選会やちまきの催しも行われ、会場は地元特産品を買い求める人や催しに参加する来場者で大いに賑わいました。

会場のいたるところで来場者の笑顔がみられました。



防災行政水準の向上へ



披露された救助訓練の様子



サング台に建設された消防防災センター

串本消防防災センター竣工式

串本消防防災センターの建設工事がこのほど終了し、12月9日に竣工式が執り行われました。

竣工式には、町長をはじめ議会議員、工事関係者ら85名が出席。その後、消火・救助訓練披露、内覧会を行いました。

完成した消防防災センターは、海拔24mの場所に建設され、敷地面積は約9850㎡。建物は鉄筋コンクリート2階建てで車庫などの一部が鉄骨造りとなっています。

本庁舎被災時において当施設で応急対策本部を設け、初動活動を担う位置づけとなっています。

1階には、署員の仮眠室(7㎡)が12部屋のほか、トレーニング室、災害用備蓄倉庫(87㎡)があり、研修室(20畳)には、一時避難所として避難者40人を収容できる見込みとなっています。

2階に消防本部と消防署の事務室があり、GPSを用いた最新機器の通信指令室、役場本庁舎に設置していた防災行政無線の親局と操作卓がこちらに移設されています。



竣工式には85名が参加しました

そのほか、消防車や救急車など車両9台を収容できる車庫、約17mと約10mの訓練塔、災害時に備えた72時間以上の運転が可能な自家発電装置、防災センターとして県内初めてとなる燃料備蓄自家給油施設(ガソリン6000リットル、軽油4000リットル)が設置されています。

田嶋町長は「巨大地震が想定される中、串本町に最新技術を駆使した防災センターを完成することができました。南海トラフ地震の想定では、津波到達時間が極めて早いとされる町として、防災行政水準を高め、なお一層の防災施策を行ってまいります」と話しました。

聞き取れなかった町内放送がもう一度聞ける!?

今まで

「放送がよく聞こえなかった」

「放送内容をもう一度確認したい」と感じたことはありませんか?

串本町では、町内放送が聞こえなかった場合に、放送内容をいつでも確認できるフリーダイヤルをご用意しています。

フリーダイヤルですので通話料はもちろん無料!

お気軽にご利用ください。

0120-928-649



地方自治の振興発展に貢献

加藤 國司さんに旭日双光章

旧古座町の町長として地方自治の振興発展に貢献され、平成24年秋の叙勲の旭日双光章を受章された加藤さんが、11月15日に町長室を訪れ、伝達式が執り行われました。

平成24年秋の叙勲とは、公共のために貢献された各界の功労者に贈られるものです。加藤さんは、古座町長として昭和58年から平成17年の間、3期11年9か月を務められ、地方自治の発展に尽力されま

加藤さんは「自治功勞としてこの章をいただけただけで非常うれしく思います。自分自身が一生懸命に職務をまっとうしてきた中で評価いただけただのかなと感じています。それよりも私が町長としていられたのも町民や後援者のおかげです。退職後は申本町政を安心して見届けさせていたでいています」と話し、田嶋町長は「旧町並びに新たな町を築き上げることに尽力された加藤さんの意思を継いでこれから我々も頑張っていきたいと思えます」と応えまし



町長室で田嶋町長より加藤さんへ受賞伝達式が執り行われました。

ことに尽力された加藤さんの意思を継いでこれから我々も頑張っていきたいと思えます」と応えまし

産業の振興・発展に貢献

杉本 武雄さん

12月2日、平成24年度和歌山県農林水産業賞表彰式が執り行われ、申本町から水産業部門で杉本さんが表彰されました。

杉本さんは、平成元年に古座漁業協同組合の理事に就任。イカ釣り用の活アジの販売や、土地の有効利用など従来の漁協経営にとられない視点から収益増加に貢献され、また、勉強熱心で創意工夫にあふれていることから和歌山県指導漁業士の認定をうけ、近年は、合併後の和歌山東漁業協同組合副組合長に就任し、地域水産業の振興に多大な貢献をされています。



県庁本館4階正庁にて仁坂県知事と杉本さん(写真中央)

文化の日 町民表彰

白川 文子さん

11月18日第8回ふれあいいきまつりの式典会場において、町の発展に尽力された方に贈られる町民表彰の表彰式が行われました。

白川さんは、長年にわたり申本町公民館をはじめ各支館活動で陶芸教室の講師や町民総合展運営委員として活躍し、昭和60年度申本町政施行30周年記念名勝12景特別展・工芸の部(陶芸)において申本町長賞を受賞。その卓越した見識と豊かな経歴を活かして町民の教育・学術・文化の普及と向上に努められるなど、日々申本町の生涯学習振興のために貢献されています。



受賞された白川さん。田嶋町長と記念撮影。

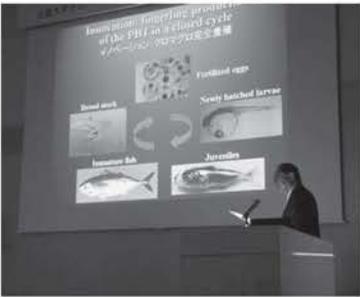
クロマグロの完全養殖に成功した申本の地で。

グローバルCOE申本国際シンポジウム 魚類養殖シンポジウム開催

11月23日、申本ロイヤルホテルにおいて近畿大学主催のもと、グローバルCOE申本国際シンポジウムが開催されました。

クロマグロの完全養殖を世界で初めて成功させた場所である申本町に世界中の研究者が集まり「マグロ養殖の現状と革新技術」「マグロ養殖の国際化」などの研究成果が発表されました。

翌24日には、和歌山県水産試験場において、和歌山県と申本町が主催した魚類養殖シンポジウムが開催されました。



23日に開催されたグローバルCOE申本国際シンポジウムでの研究報告の様子



24日、クロマグロの国際情勢の最新線に立つ宮原氏の講演が行なわれた様子

現在、太平洋マグロ類保存国際委員会、ワシントン条約締結国会議の政府代表であり、マグロ国際交渉の最前線で活躍されている水産庁次長宮原正典氏をお招きし「クロマグロを巡る情勢と管理強化に対応」と題しての講演が行われました。

宮原氏は「養殖業についても天然種苗では限界があります。人工種苗との組み合わせが必要となってきます。日本は太平洋のクロマグロの最大の漁業国であり、消費国であります。その日本が率先して資源管理に取り組む必要があります」と話しました。

いつまでも元氣！まだまだこれから!!

熊野スイミングクラブ表敬訪問

10月29日、三重県で行われた日本マスターズ水泳協会公認大会で100メートルリレー(合計年齢280/319歳)、100メートルリレー(合計年齢280/319歳)において優勝した熊野スイミングクラブの方々が町長室に表敬訪問されました。

今回、訪問されたのは熊野スイミングクラブのサンゴ台在住の田中茂生さん(74)、大水崎在住の中村幸夫さん(76)、古座在住の平井晋平さん(73)。

B&G海洋センターのプールができてからのこの13年間、個々に通い練習されてきたようで、近年5年間で年2回ほどのペースで神

フリーリレー優勝時の写真
山本さん(左後)、平井さん(右奥)、田中さん(左前)

今回、三重で行われた大会では100メートルリレーで大会新記録を出し優勝。その瞬間の感想を尋ねると「やはり、やった！という気持ちでいっぱいでした」と気持ちを含めて答えてくれました。皆さんは週5回、それぞれ各自でプールに通っているようで「今後もどれだけやり続けられるかわかりませんができる限り、続けていきたい」と話していました。



獲得した金メダルを拝見する田嶋町長



さかもと かな
阪本 加奈さん(串本)

◎何事にも全力で取り組んでいい年にしていきたいです。

☆観光客が今よりもっと多く訪れるように、串本町の特性を活かしたまちづくりをお願いします。串本のPRにつながるようなイベントをもっと増やしてほしいです。



にしだ つよし
西田 剛さん(古座)

◎今年は体力維持のために、ウォーキングなどをして、健康管理に努めています。

☆災害に強いまちづくりと、町と地区の一人ひとりが力を合わせて、高齢者に優しい、温かいまちづくりをお願いします。



しば ひろのり
芝 広宣さん(出雲)

◎家族が健康で明るく元気に過ごしたい。仕事もこれまで以上にがんばっていききたいと思います。

☆将来を担う子どもたちが生活しやすい、安心できるまちづくりをお願いします。



かしわぎ さぶろう
柏木 三郎さん(串本)

◎現在は、息子の商売を手伝い、楽しみながらバイクで町内を回っています。4年後に元気な百歳として新年を迎えることができるよう頑張りたいと思います。



かわむら きみお
川村 君雄さん(江田)

◎家族に迷惑をかけないように健康に過ごして、大好きなグラウンドゴルフを一日でも長く続けたいです。

☆若い人から高齢の方まで、気楽に生活ができる町にしたいです。



おき かなこ
沖 香菜子さん(潮岬)

◎若い時と感覚が変わらないけれども、気持ち的にも身体にも無理なく過ごしていきたいです。

☆地域のコミュニケーションを大切にされた人と人とのつながりがある町になればいいと思います。地域のつながりをもとに、災害時でも力を合わせて対応できるようになってほしいと思います。



ひがし ちえ
東 千恵さん(大島)

◎自分の今しかできないことを、前向きにどんどん取り組んでいきたいです。

☆もっと若い人が働くことのできる環境に配慮したまちづくりをお願いします。

2013年

あけましておめでとうございます。



かわもと そら
川本 青空くん(潮岬)

◎今年で6年生になるので、下級生に優しく楽しい学校生活を送りたいです。そして剣道で個人の技術をのばして頑張っていきたいと思います。

☆地震や津波が心配されていますが、被害が少なくなるようなまちづくりをしてほしいです。

「串本」から「新大島」へ
「新大島」から「新大島」へ
「新大島」から「新大島」へ



◎今年の抱負 ☆町への希望

平成24年申本町議会第4回定例会は、12月12日に召集され、会期を12月26日までの14日間として開会されました。
開会後、田嶋町長より諸報告、続いて諸議案について提案理由の説明がされました。



諸報告【要約】

■職員採用試験について

9月から10月にかけて第一次試験および第二次試験を実施し、一般事務職5名、建築技術職、土木技術職それぞれ1名、消防職7名を計画どおり内定者に決定することができました。しかしながら、保育士・幼稚園教諭は、試験の結果、残念ながら内定には至りませんでした。

年度内に再度、保育士・幼稚園教諭の採用試験を実施するため、募集の周知に取り組んでいます。

■佐部・上田原地区
乗合タクシー事業

佐部・上田原地区での公共交通に連絡するまでの交通手段を確保するため、平成23年11月の「くしもと町立病院」の開院に合わせて、両地区集会所から田原漁業会前までの乗合タクシーの運行を開始しました。

運行の形態は毎週月曜日と木曜日の週2回、デマンド方式での試行運行とし、1年間程度の試行運行

行の後に、利用者がいない場合は廃止も含めた検討を行うこととしていました。

運行開始以降、本年8月まで利用者がいなかったことから、佐部・上田原両区長に状況説明を行い、廃止について理解をいただきました。

その後、10月26日に申本町地域公共交通会議を開催し、運行の廃止について委員の皆さまにご協議いただき、佐部・上田原地区乗合タクシー事業は、本年末をもって廃止することを決定しました。

地域公共交通を維持、確保することは重要な課題ですので、今後も地域に応じた取り組みを行ってまいります。

■消防防災センター

建設中でありました消防防災センターにつきましては、予定していた工期内に完成し、12月13日から業務を開始いたします。

これもひとえに町民の皆さま並びに町議会、関係各位のご理解とご協力のためと深く感謝申し上げます。



完成した防災センター

平時は消防行政、消防活動の拠点として、また、大災害時には、災害対策および災害活動の中核拠点施設として町民の皆さまの安心安全を支えていきます。

■和深公営住宅建設事業

用地買収率は70%となっており、残りの事業に必要な最低限の用地についても交渉を終え、所有権移転等の作業中であり、同時に造成設計も行っています。

年度内には、用地取得を完了し、翌年度事業に影響のないよう取り組んでいきます。

■勸紀南環境整備公社

について

現公社につきましては、公益法人制度改革に伴い、平成25年11月末までに組織移行を行わなければならないませんが、公益財団法人への移行では廃棄物最終処分場整備補助金の交付対象団体とはならないとのことです。

このため、去る11月14日に紀南広域廃棄物最終処分場整備協議会が開催され、現公社を解散し、平成25年8月をめぐりに関係10団体からなる一部事務組合を設立することで合意されました。現在、来年6月議会での組合規約の議決並びに県知事への一部事務組合設置許可申請に向けて準備が進められています。

■マクロ養殖の

国際シンポジウム

「グローバルCOEプログラム国際シンポジウムイン申本2012、マクロ養殖の革新技術と国際化」と題した国際シンポジウムが、去る11月23日に開催され、国内外からの多くの研究者を含む約300人の関係者が参加されました。このうち、世界のマクロ養殖の研究者を代表する60名の方も「クロ



23日に開催された国際マクロシンポジウム

マクロ完全養殖発祥の町」である申本町に一同に会されたと聞いております。

また、24日に開催された「和歌山県・申本町魚類養殖シンポジウム」には、150人の方が参加され、ワシントン条約締結国会議の政府代表、また太平洋マクロ類保存国際委員会議長などを歴任されている水産庁宮原次長による「マクロマクロを巡る情勢と管理強化の対応」と題した講演があり、世界で活躍されている方の生の声を聞くことができました。前日の国際シンポジウムと併せて「マクロ養殖の町申本」を、国内外に向けて大きくアピールする機会になりました。

離婚、相続、多重債務 などでお困りの方へ。

巡回法律相談のご案内

【日時】平成25年2月5日(火)

午後1時～4時

【場所】申本町文化センター

相談時間は1人30分程度、申本町民以外の方も相談可能です。



相談できる方

収入・資産(現金・預貯金)が一定基準以下の方

基準例	手取り月額(賞与含む)	家賃等加算	現金・預貯金
単身者	182,000円以下	41,000円以下	180万円以下
2人家族	251,000円以下	53,000円以下	250万円以下
3人家族	272,000円以下	66,000円以下	270万円以下

※詳しくは下記までお問い合わせください。



予約・問い合わせ先

日本司法支援センター和歌山地方事務所【法テラス和歌山】

TEL 0503383-5457(受付時間/平日午前9時～午後5時)

予約受付期間/平成25年1月15日(火)～2月4日(月)午後4時まで

新年のご挨拶



新年あけましておめでとうございませう。皆さまには、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、当くしもと町立病院も昨年十一月をもって開院一年を迎えました。病院の統合、移転、開院、電子カルテの導入と患者様には少なからずご不便をおかけしたことかと存じますが、一年余が経過した今、運営も順調に推移しているところであり、社会問題として医師不足が取り上げられている昨今、とりわけ地域医療において病院運営に課せられた命題は「医師の確保」であると考えており、引き続き医師の確保に取り組みますとともに、地域の中核病院としてふさわしい診療体制づくりに努めてまいります。

標榜の「今日も明日もおたっしやで。」は、串本町に暮らす皆さまに對しての私の心からの願いであり、微力ではありますが、日々、病院運営に全力を注いでまいり所存であります。

今後とも串本町民の皆さまをはじめ、全ての患者様に対しまして良質な医療を提供できるよう、院長を筆頭に全職員が一丸となって努力してまいりますのでご支援、ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

巳の年、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

くしもと町立病院
事業管理者 前地 武弘

医師交代のお知らせ

1月4日より内科常勤医が替わります。

旧 田北 雅弘 医師
新 永井 知行 医師

※永井医師も専門は消化器内科です。
※現在、田北医師が担当している患者様につきましては、1月4日以降、永井医師が引き続き担当させていただきます。

年末年始の業務について

12月29日～1月3日は、外来診療を休診いたします。ご了承ください。
※救急医療をのぞく。

12月	28日	29日	30日	31日
	○	休	休	休
1月	1日	2日	3日	4日
	休	休	休	○

くしもと町立病院 TEL 0735-62-7111

保健センター1月の行事予定は次のとおりです。

※健診等についてのお申し込み・お問い合わせは、保健センター（☎0735-62-6206）まで。



【乳幼児関係】

乳幼児健診

実施日	時間	内容
1月10日(木)	13:00~13:30	1歳6ヵ月児および2歳6ヵ月児健診
1月17日(木)	13:00~13:30	10ヵ月児~1歳児健診
1月24日(木)	13:00~13:30	4ヵ月児健診&BCG接種
	13:30~14:00	6ヵ月児健診

乳幼児予防接種

実施日	実施時間	内容
1月8日(火)	13:10~13:40	三種混合1期初回
1月15日(火)	13:10~13:40	三種混合1期追加
1月22日(火)	13:10~13:40	ポリオ
1月24日(木)	13:00~13:30	BCG

各種教室

実施日	時間	内容
1月23日(水)	13:30~15:30	マタニティー教室

【成人関係】

健康相談

実施日	受付時間	会場
1月23日(水)	13:00~14:00	佐部集会所
	14:30~15:30	上田原生活改善センター
1月30日(水)	9:30~10:30	津荷集会所
	14:30~15:30	田原山村交流センター

※誰でもお気軽に会場へお越しください。
(血圧測定や健康についての相談もお受けします)

献血

※ライオンズクラブ協賛

実施日	受付時間	会場
1月17日(木)	10:00~16:00	矢倉甚兵衛様宅前駐車場
1月23日(水)	13:15~16:00	古座分行舎

※乳幼児予防接種、乳幼児健診、教室の会場は保健センター2階です。
※三種混合の予防接種対象は7歳6ヵ月未満の方です。
(三種混合1期初回は20~56日の間隔で3回接種します。)
※四種混合予防接種につきましては、平成25年2月より開始予定で準備を進めています。決定後対象者には個別通知します。

ミニミニ健康講座(糖尿病)

自分に合った運動量の目安を知ろう

強度の感じ方	酸素摂取量	1分あたりの脈拍数					感覚的には…
		60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	
ややきつい	60 ※2	120	125	180	140	145	いつまでも続けられる感じ、充実感、少し汗が出る
楽	50 ※3	110	115	120	125	130	汗が出るか出ないか、少し物足りない
かなり楽	40	100	105	110	115	120	楽しく気持ちよいが、物足りない

(※1…%は最大酸素摂取量を100として算出しています。※2、3…ウォーキングや水泳など有酸素運動のおすすめ強度です)

- 心拍数でも自分に合った運動量がわかる
目標心拍数=安静時の心拍数+{(220-年齢)-安静時の心拍数}×運動の強さ(酸素摂取量%)
(例)40歳で安静時の心拍数が70の人が、最大酸素摂取量50%の運動量をする場合
目標心拍数=70+{(220-40)-70}×50%=125
- 身体活動の効果

150kcalを消費する身近な運動・生活運動(70kgの人の目安)



迎春

なんたん水

なんたん水の原水

日本清流百選・平成の名水百選にも選ばれている古座川の水を原水とし、最新鋭の浄化システムである膜ろ過により作られた安全でおいしい水です。

1本100円!



—災害用備蓄水—
最長保存 **5** 年

優秀品質国際評価機関であるモンドセレクションで

2012年の**金賞**を受賞。

「なんたん水」販売希望一般商店・企業募集! 詳しくは水道課まで。

災害用備蓄水として...

南海・東南海地震の発生が予想されている中、串本町は津波が一番早く到達するとされています。予想される被害の中でもライフラインの一つである飲料水の確保は最重要事項です。この「なんたん水」は、保存期間が5年と長く、災害用備蓄水として大きな役割を担うことが期待されます。

【100mlあたりの栄養成分】

エネルギー: 0kcal/100g
たんぱく質、脂質、炭水化物: 0g
ナトリウム: 0.57mg/ml カルシウム: 0.25mg/ml
マグネシウム: 0.13mg/ml
硬度: 1.2mg/ml (軟水)

ご注文、お問い合わせ先は下記まで。

串本町役場 本庁舎 古座分庁舎 (水道課直通)	0735-62-0555 0735-62-3171 0735-72-0082	串本町観光協会 古座観光協会	0735-62-3171 0735-72-0654	串本町商工会	0735-62-0044	串本ふるさと産品振興会	0735-72-0139
----------------------------------	--	-------------------	------------------------------	--------	--------------	-------------	--------------

購入申し込みは、1箱(24本入り)単位の販売になりますが、上記販売所にて直接購入される場合は1本からでも購入できます。

広報くしもと 2013.1 ⑬

Information

お知らせ&行事

お知らせ

骨密度検査のお知らせ

保健センターから骨密度検査のお知らせです。すでに申し込まれている方へは個人通知いたします。

検査は無料ですので対象者の皆さまは、ぜひお申し込みください。

▼対象者

串本町に住民票を有する方で、平成24年度に40・45・50・55・60・65・70歳の女性の方

▼検査日時

○平成25年1月25日(金)
午後1時30分～午後3時30分

○平成25年1月26日(土)
午前9時～午前11時

▼検査場所

串本町保健センター

▼問い合わせ先

串本町保健センター
☎0735-6216206

水道課からのお知らせ

「水道の各種手続きについて」次の手続きは、水道課までご連絡等をお願いします。

○開始

・新たに水道を使用するとき
・家を新築して水道を使用するとき

・引越しされてきて水道を使用するとき

・中止

(水道の使用をやめるとき)

・改築工事や旅行などで長期間留守にするため水道を一時止めたいとき

・引越しされるとき

・料金等のお問い合わせ

・水道料金のお問い合わせ

・ご契約者の名義を変えたいとき

連絡先

串本町役場本庁舎 (TEL 62-0555)

串本町役場古座分庁舎 (TEL 72-0081)

くしもと町立病院 (TEL 62-7111)

教育委員会 (TEL 72-0017)

文化センター (TEL 62-0006)

串本町図書館 (TEL 62-4653)

保健センター (TEL 62-6206)

町内放送案内 (フリーダイヤル 0120-928-649)

串本町ホームページアドレス <http://www.town.kushimoto.wakayama.jp/>

串本町メールアドレス(代表) kikaku@town.kushimoto.wakayama.jp

・請求書の送付先を変えたいとき
※開始・中止のお申し込み、実施は平日にお願いします。また、お申し込みは、数日の余裕をもつてご連絡をお願いします。

▼受付時間

午前8時30分～午後5時15分
※土曜、日曜、祝祭日および年の末年始(12月29日～1月3日)の休日は受付ならびに開栓・休栓は出来ません。

▼問い合わせ先

串本町役場水道課
☎0735-17210082 (直通)

「奇跡の一本松保存募金」

～若手県陸前高田市～

東日本大震災の津波に耐えた高田松原の一本松は、震災直後から復興のシンボルとして市民のみならず、全世界の人々から親しまれてきました。

現在この一本松は、大地震による地盤沈下で海水がしみ込み、塩分過多の状態となり、枯死にいたってしまいました。

そこで今後も復興の象徴として後世に受け継ぐために、この一本松に人工的な処理を加え、メンテナンスとして元の位置に復元することとなりましたが、整備にあたっては多額の資金を要します。

被災した市民の生活再建が優先と考え、保存に係る費用は皆さまからの募金により賄うこととさせていただきますので、ご協力よろしく願います。

募金方法

①口座振込

・岩手銀行 高田支店(033)

普通 2051836

名義・奇跡の一本松保存募金

代表 陸前高田市長

戸羽太

・ゆうちょ

口座記号番号...0229019

春を呼ぶ、暖かい炎を身体で感じる祭典

本州最南端の火祭り

1月26日
(土)

【日時】平成25年1月26日(土)
午後1時～午後6時30分
※雨天の場合は2月2日(土)に延期

【場所】潮岬望楼の芝

【問い合わせ先】串本町観光協会
TEL 0735-62-3171

【プログラム】

午後1時～ 町内の物産販売
午後4時30分～

- ・しよらさん鍋、餅つきと芋餅販売
- ・串本節保存会、串本町トルコ文化協会
潮岬(みさき)節保存会による公演

午後5時30分～

- ・火矢、花火、芝生へ点火

BGM 串本黒潮太鼓



【広告】町収入の一部とするため有料広告を掲載しています。

